

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070700055		
法人名	社会福祉法人 睦会		
事業所名	高齢者総合福祉施設須坂やすらぎの園 グループホーム日滝の家		
所在地	長野県須坂市大字日滝字寺窪2923-1		
自己評価作成日	平成 28年 11月 1日	評価結果市町村受理日	平成 29年 1月 13日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kai.gokensaku.jp/20/i/ndex.php?acti%on%kouhyou%detail%2016%022%kani%true&amp;f%gyosyoCd=2090700044-008Pt%ef%Cd=20&amp;Ver%si%onCd=022">http://www.kai.gokensaku.jp/20/i/ndex.php?acti%on%kouhyou%detail%2016%022%kani%true&amp;f%gyosyoCd=2090700044-008Pt%ef%Cd=20&amp;Ver%si%onCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 11月 29日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・小規模多機能型施設と併設して2年が経ち、より連携がとれ、小規模多機能型施設を利用している利用者が在宅生活が困難になった場合、スムーズにホームへの生活に移行することが出来ることで穏やかに暮らすことが出来ている。又、今年8月に、同敷地内にやすらぎクリニック須坂が開院し、利用者の主治医となったことで、いざという時に瞬時に対応でき、利用者及び家族も安心・安全に充実した生活が送れるようになった。  
・防災について、職員の防災意識を高める為、月1回の避難訓練を実施している。年1回、地域住民の協力の下、大規模な防災訓練を実施している。  
・併設の保育園・学童保育の児童との交流、地域やボランティア、小中学校との交流、実習生受け入れ等、地域の幅広い方々との交流を行っている。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは総合複合施設「須坂やすらぎの園」の中に、平成13年、長野県北信初のグループホームとして開設され、平成24年に母体ともいうべき特別養護老人ホームの向かいにオープンした小規模多機能型居宅介護事業所に隣接して平成26年7月、「グループホーム日滝の家」として移転新築された。利用者の中には隣接小規模多機能型居宅介護を利用していた利用者もあり、廊下で自由に行き来出来ることから、双方の利用者が友人と会ってお茶を飲んだり、おしゃべりを楽しむなど日常的に交流が行われている。入浴希望の時間帯によってはお互いに職員が付き添いお風呂を借りたりしており、また、ホームは1ユニットであるが小規模多機能型居宅介護にも夜勤者がいるため連携が取れるようになっている。非常時の複合施設全体と地区との協力的体制も万全で、法人の施設内に備蓄倉庫もあり、来年度には敷地内に児童センターが開設され、2階を地区の避難所や備蓄場所として開放する予定で地域との密接な関係が益々深まるものと思われる。職員の福利厚生として仕事と子育ての両立支援や日帰りから3泊4日までの4コースの慰安旅行があり、職員の「心のケア」にも十分取り組まれている。この「心のケア」から職員の「心のゆとり」が生まれ、60歳から97歳という幅広い年齢構成の利用者にもフレキシブルに対応することが出来ているものと思われる、利用者も日々穏やかにゆったりと暮している。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				